

公表	保育所等訪問支援事業所における自己評価総括表
----	------------------------

○事業所名	特定非営利活動法人 大阪障がい児童支援センター こどもの森			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～	令和8年2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	令和8年3月12日			
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月12日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問先施設と話し合いを行い、しっかりと情報共有と連携が取れているところ。	訪問先施設からアセスメントを取り、子どもの状況を把握することに努めている。	内在化している問題や課題に気付き、子どもと、その子どもに関わる方々の困りごとの軽減を図る。
2	保護者からの相談や申し入れについて、迅速かつ適切に対応している。	職員と連携を取り、即対応するように心がけている。また、適切な助言ができるように知識の研鑽を行っている。	様々なケースに対応できるように職員それぞれが知識を増やし、共有することでチーム全体の知識の向上を図る。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族様に参加していただく研修等が開催されていない。	土日や祝日が休業日の為、保護者参加型のイベントの企画が難しい。	今後、長期休暇などを利用して、研修会や父母の会などの情報共有ができる場を提供したい。
2	HPなどを活用した活動概要などの発信。	訪問先の児童の様子のみで考えるなど、柔軟な対応ができていなかった。	今後はブログを定期的に更新し、発達特性に応じた支援方法やグッズの紹介など、生活の場で安心して過ごすための方法を発信していきたい。
3			